

氏名	大槻優子
所属と職位	医療保健学部看護学科 教授
主な資格と学位	看護師 助産師 思春期保健相談員 修士(社会学)
プロフィール	【学歴】 淑徳大学大学院総合福祉研究科社会福祉学専攻博士後期課程単位取得退学 【職歴】 順天堂大学医療看護学部 獨協医科大学看護学部 上武大学看護学部
研究分野 研究テーマ	母性看護学教育、過疎地域における在宅介護の実態、遠隔支援 農家女性の生きがい、認知症高齢女性に対する農福連携プログラム
主な所属学会	日本看護学教育学会 日本母性衛生学会 農村医学学会 日本遠隔医療学会 日本医学看護学教育学会 岩手公衆衛生学会
主な担当科目	母性看護学概論 母性看護学援助論 母性看護学実習 看護研究セミナー チーム医療論
主な著書・論文	【論文】 ■仲根よし子,中田久恵,大槻優子「農村過疎地域における女性家族介護者の在宅介護の実態－在宅介護の継続要因の分析－」日本農村医学会雑誌 68(2)164-173, 2019. ■瀨瀬祐子,中田久恵,大槻優子「母性看護実習終了時における男子学生の心理状態に関する質的研究」医療保健学研究,11, 51-59, 2020. ■大槻優子,仲根よし子「過疎地域の在宅女性介護者に対するタブレット端末を利用した遠隔支援についての研究」日本農村医学会雑誌 70(1), 13-21,2021. ■瀨瀬祐子,中島美香,大槻優子「オンライン授業を受けた看護系大学1年生の現状と課題から見た教育的配慮に関する一考察」日本医学看護学教育学会誌 31-4,49-56,2023. ■福田久子,峯小百合,瀨瀬祐子,大槻優子「在宅看護論実習における live 実習の試み－訪問看護についての学びの分析－」日本医学看護学教育学会誌 31-4,57-64,2023. 【著書】 ■大槻優子 2019.『農家女性のグループ活動と生きがい』養賢堂 【研究助成など】 ■「東日本大震災被災妊婦に対する地域連携・協働による遠隔的支援方法の構築」(科研費 挑戦的萌芽研究、代表研究者 2012-2014) ■「遠隔地から継続した支援方法として現地スタッフをサポートする必要性の検討－被災母子への支援方法としてITの活用－」 (一般社団法人日本看護系大学協会 平成 24 年度 東日本大震災災害看護支援事業 研究分担者 2012) ■「遠隔地から被災地母子支援施設への継続した支援方法としてIT活用による支援体制の構築」(平成 25 年度ユニバーサル財団研究助成 代表研究者 2013) ■「農村地域において在宅介護を担う農家女性に対する遠隔支援プログラムの開発に関する研究」(科研費基盤 C 研究、代表研究者 2016-2018) ■「農村地域における認知症高齢女性に対する農福連携支援プログラムに関する研究」(科研費基盤 C 研究、代表研究者 2021-2024) ■令和 3 年度大学改革推進等補助金「ウイズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」、責任者
主な社会活動	■社会福祉法人パーソナル・アシスタンスとも 理事
e-mail	y-ootsuki@tius.ac.jp